

だんだん

放送大学島根学習センター
152号

2026年7月発行



〒690-0061

松江市白潟本町 43 スティックビル 4階

☎0852-28-5500 fax0852-28-1800

✉ shimane-sc@ouj.ac.jp



面接授業「小泉八雲と松江」 長満寺にて

- ◆ 客員教員の「談・談」 2
- ◆ 行事の報告 3
- ◆ 行事の案内 4~5
- ◆ お知らせ 6~12
- ◆ 島根同窓会通信・サークル案内 13
- ◆ スケジュール（7・8・9月） 14



客員教員の「談・談」



暑い夏に、南極昭和基地での話

客員教授 大谷 修司

私は、島根大学に赴任する前に南極観測をする国立極地研究所に勤めていた。29歳から30歳の時、昭和基地で越冬隊として1年間を生物担当の研究者として過ごした経験がある。南極は確かに氷や雪の大陸なのだが、大陸の沿岸部には露岩域といって雪氷に覆われていないところがある。昭和基地は露岩域の一部で南極大陸から少し離れた東オングル島にあり、夏は冬の間たまに雪が解けて多くの土壌、岩や湖沼が現れる。昭和基地の夏の日中の気温は晴れていると0℃程度であり、日が差すと暖かく感じる。岩の表面も手で触れると暖かく、行動中羽毛服は必要ない。夏の昭和基地では雪上車の代わりにトラックが荷物を運んでいる。

近くの大い露岩域には雪解け水による小川が流れ、周辺にはコケ類、地衣類、淡水藻類などの花の咲かない植物が生育している。なお、樹木や草は寒すぎて分布していない。夏は晴れて太陽は沈まず、風の弱い日も多く、生物の調査にはうってつけだ。私の専門は水中の藻類の分類学なので、小川や湖沼をはじめとして、土壌、コケ、岩の表面などから藻類を採集した。冬の寒く暗くなる時期には、採集した藻類を昭和基地に持ち込んだ顕微鏡で観察して種を同定した。藻類を正確に分類するためには生きた細胞を観察する必要があり、1種類ずつ試験管に分離・培養した。越冬中に昭和基地で分離した培養株は38年を経過した現在も15株がまだ生きており、大切に国立極地研究所で培養されている。これらは分類学的研究だけでなく、生理学的な研究にも応用されている。



建築の軽やかさ

客員教授 千代 章一郎

あらゆる芸術作品のなかで、一番「重い」のは何でしょうか。現代芸術と呼ばれる作品はどんどん巨大化していますが、やはり建築作品は「重い」。竹でできた建物も、紙でできた建物もありますが、そんなに「軽やか」ではなく、やっぱり「重い」と感じます。理由は単純で、そう簡単には動かさないからです。日本建築のなかで最も軽い建築のひとつは茶室ですが、それでもひとりで持ち運ぶことは困難です。

では、そんなどうしようもなく重い建築のかたちをどうやって考えるのでしょうか。今日では、ほとんどがデスクトップで図面を描きます。重さはゼロ。五十年前なら、製図台の上に大きな図面用紙（1メートルほど）を置き、インクで仕上げていました。ルネサンスの時代から同じことをしていたのですが、これは思いのほか肉体労働です。さらに遡って、茶室を設計した江戸時代の茶人は、折り畳める紙の模型（「起こし絵図」）に材料やら寸法やらを筆で書き込んで、出来上がる空間を想像して悦に入っていました。

問題はそこからです。せっかく起こし絵図をつくっても、あるいは寸分変わらない図面をつくっても、原理的に同じものは建ちません。建てる場所の土壌や気候まで予測できないからです。そもそも、建てる職人たちの経験的な技術を数値化することはできません。そういうわけで、建設現場の作業によって、建築作品のよしあしが決まります。さらに決定的なものが、建築の材料です。この「重い」物質もまた生き物ですから、思うように扱うことができないのです。たとえば「木」は一本一本癖があり、それを有効に組み上げて、堅牢な建物とすることはとても難しい。職人さんは語ってくれますが、建築に用いる物質は沈黙している。ここに建築の面白さがあります。それは西洋でも同じことです。興味のある方は、アントワーヌ・ピコン、千代章一郎訳『建築の物質性』鹿島出版会（2025）を参照してみてください。

とはいえ、平安末期の隠者、鴨長明は一丈（約3メートル）四方の方丈庵を持ち運ぶ気でいましたから、案外「重さは気から」なのかもしれません。

行事の報告

◆ 面接授業 ◆

● 「活断層がもたらす災いと恵み」

講師：向吉 秀樹 氏
島根大学准教授
期 日：4月25日（土）・26日（日）
場 所：島根学習センター・石見銀山周辺

活断層は地震災害を生じさせますが、時に地下の恵みを地表に届ける通路としての役割を果たすことがあります。

講義の1日目は、活断層の定義や活断層がどのようにして確認されているのか、石見銀山周辺の地質や地形について座学で学びました。2日目は石見銀山を訪れ、石見銀山世界遺産センターを見学後、石見銀山周辺で実際に確認されている断層地形や断層露頭の観察を行い、学びを深めました。



◆ 公開講演会 ◆

5月に公開講演会を開催しました。

● 「水中の微小な生物の採集と顕微鏡観察」

講師：大谷 修司 氏
島根学習センター客員教授
日 時：5月23日（土）14：00～15：30
会 場：出雲科学館（出雲市今市町 1900-2）
参加者：9名

出雲科学館の顕微鏡等の機材を使って資料を観察し、水中の微小生物の特徴などについて、講演会を行いました。

参加者たちは、講師が準備したミカツキモや、周辺のピオトープから自分で採取したミジンコなどの微小生物を、顕微鏡やルーペで観察し、参加者の興味感心を高める充実した講演会となりました。



行事の案内

◆ 公開講演会 ◆

● 「夏目漱石の世界」

島根学習センター客員教授 武田 信明 氏

日 時：7月25日（土） 14：00～15：30

場 所：隠岐の島町図書館研修室

内 容： NHK 朝のドラマ「ばけげ」が話題となりましたが、実は小泉八雲と夏目漱石は同時代人です。今回は、文豪夏目漱石について分かりやすく紹介いたします。特に彼の代表作のひとつである「三四郎」という小説を中心にします。

「三四郎」は、明治41年に『朝日新聞』に連載された長篇小説です。九州から帝大入学のため上京した小川三四郎が、東京でさまざまな人物と出会い、さまざまな事件に巻き込まれていくという物語です。青春小説でもあり恋愛小説でもある一方で、作品のすべての部分が複雑に関連しあう見事な構成を持ちます。講演では、「三四郎」を具体的に読むことで、明治という時代の一端を知るとともに、漱石作品の面白さも体験していただくことにしましょう。

また漱石の書物は美術品とも言える装幀がほどこされていることで有名です。当日持参いたしますので現物をご覧くださいます。

● 「カフカの短編小説を読む」

島根学習センター客員准教授 山崎 泰孝 氏

日 時：8月8日（土） 14：00～15：30

場 所：平田学習館

内 容： 『変身』で有名なチェコ出身の小説家フランツ・カフカは多くの短編を書いています。そうした短編を読んでいると、そこで提示されているイメージは面白いけれども、どう理解すればよいのか分からないことが多々あります。

今回、カフカの短編作品をいくつかとりあげ、個々の作品を具体的に解釈します。そのことによって、カフカ作品全体に対する入門になる講演会です。（カフカの作品を読んだことがない人も参加することができます。）

● 「世界の図書館建築」

島根学習センター客員教授 千代 章一郎 氏

日 時：9月5日（土） 14：00～15：30

場 所：島根県立図書館

内 容： 住宅を除くと、図書館建築は、宗教建築と並んで最も古い建築形式のひとつです。

人類がパピルスという紙を発明し、文字を刻むようになって以来、書物とそれを収蔵する建築は人間の記憶の装置として機能してきました。古代文明から立派な建物が建造され、人間と書物の変化するとともに、さまざまな図書館が建てられてきました。

アレキサンドリア図書館（紀元前三世紀）と現代の図書館はどのように違うのでしょうか。島根県立美術館（二十世紀）という世界的にみても稀有な建築のなかで、図書館の魅力について考えてみたいと思います。

● 「南極の生物と生育環境」

島根学習センター客員教授 大谷 修司 氏

日 時：10月3日（土） 14：00～15：30

場 所：島根県西部社会教育センター（いわみーる）

日 時：10月4日（日） 10：30～12：00

場 所：益田市立図書館

内 容： 皆さんは南極にはどのようなイメージがありますか。実は、南極には氷のない土の出た場所があり、ペンギンやアザラシだけでなく多くの生物が生育しています。講演では、演者の3回の南極観測での経験をもとに南極の多様な生物とその生育環境をスライドやビデオを用いて紹介します。南極の生物と生育環境について理解を深めましょう。

参加を希望される方は、島根学習センター（☎0852-28-5500）までお申し込みください。
11月以降も公開講演会を計画しております。詳細は、島根学習センターWeb サイト等からお知らせいたします。

◆ 入学説明会・相談会 ◆

2026年10月入学に向けた「入学説明会・相談会」を開催します。
ご家族、友人、お知り合いの方々にぜひご紹介ください！
いつでも、だれでも、自由な学びを あなたの学びを応援します！
出願受付期間は6/10～9/9です。



入学説明会・相談会の予定は次のとおりです。

○松江会場	8月 2日（日）	10：00～	島根学習センター
	8月30日（日）	14：00～	
○出雲会場	8月23日（日）	13：00～	出雲中央図書館
○浜田会場	8月21日（金）	9：00～	県西部社会教育研修センター
○益田会場	8月20日（木）	14：00～	益田市立図書館

◆ 学位記授与式・入学者の集い ◆

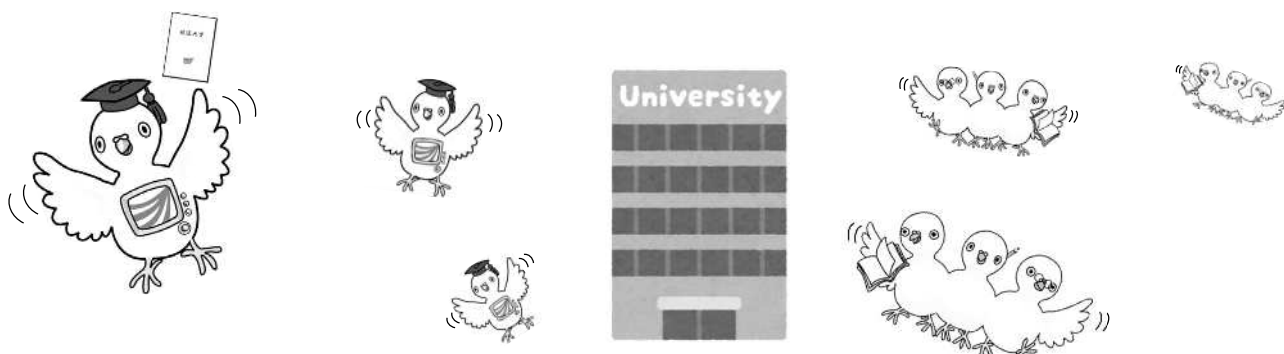
2026年度1学期学位記授与式および2026年度2学期入学者の集いを以下のとおり開催します。

2026年度1学期に卒業の学生は、学位記授与式にぜひご出席ください。

期 日：2026年9月27日（日）

場 所：第1講義室（スティックビル3階）

日 程：学位記授与式 10：40～ 入学者の集い 13：30～



お知らせ

◆ 単位認定試験 ◆

『学生生活の葉』 教養学部 74～82 頁 大学院 79～85 頁



下記の日程で単位認定試験が実施されます。必ずこの期間に受験してください。

出題形式（択一式/記述式/併用式）によって試験期間が異なります。ご注意ください。

忘れずに！



- Web試験（試験期間）

（択一式科目）

2026年7月14日（火）9：00～7月22日（水）17：00

（記述式・併用式科目）

2026年7月14日（火）9：00～7月18日（土）17：00

- 郵送試験（提出期間）※4科目のみ

2026年7月14日（火）～7月18日（土）《必着》

※「行政学講説（'24）」「正多面体と素数（'21）」「日本美術史の近代とその外部（'18）」「量子化学（'19）」

◆ 履修相談会 ◆

履修計画の立て方、科目登録の仕方など、お気軽にご相談ください。

履修相談をご希望の方は、必ず事前にご予約ください。

時間ごとに区切りがありますのでご希望の時間帯をお伺いします。

場 所	相談日	時 間	申込〆切
島根学習センター	8月19日（水）	10：00～12：00 14：30～17：30	8月9日（日） 17：00まで
益田コーナー （益田市立図書館）	8月20日（木）	14：00～17：00	
浜田コーナー （いわみーる3階）	8月21日（金）	9：00～12：00	

【問合せ】島根学習センター ☎ 0852-28-5500 ✉ shimane-sc@ouj.ac.jp



◆ 次学期の出願（継続入学）及び科目登録について ◆

『学生生活の栞』 教養学部 63～67・97～99 頁 大学院 66～72・101 頁

放送大学は2学期制をとっています。あなたの学籍は次学期も続いていますか？

次学期（2026年度第2学期）の申請手続きは、「学籍の有無」、「学生の種類」などにより異なります。ご確認の上、手続きを行ってください。

あなたの学籍はどうなっていますか？

今学期末で学籍が切れる方で
引き続き本学に入学を希望される方
出願（継続入学）

大学本部から

◆ 入学用関連書類 送付

次学期も学籍が続く方
科目登録

大学本部から

◆ 科目登録申請要項 送付

★ 出願手続き

出願期間内に、システム WAKABA または郵送で出願してください。

（システムWAKABAの「教務情報→継続入学申請」からできます。）

WAKABA	6月10日（水）9：00 ～9月9日（水）17：00
郵送	6月10日（水）～9月9日（水） 【私書箱必着】

* 次学期に再試験のみ希望される場合も、継続入学の手続きが必要です。

* 面接授業の登録申請も希望する方は、**科目登録申請期間中（8月15日9時～8月31日24時）**に学生募集要項6～7頁参照のうえ、システムWAKABAにて出願を行ってください。

面接授業は、学期当初の登録だけでなく、**空席のある科目**は各学習センターで追加登録ができるよ！
ただし、追加登録には**手数料**がかかるよ。（1科目につき**200円**）
詳しくは、面接授業 Web サイトをみてね。

★ 科目登録申請

申請期間内に、システム WAKABA または郵送で登録申請をしてください。

（システムWAKABAの「教務情報→科目登録申請」からできます。）

WAKABA	8月15日（土）9：00 ～8月31日（月）24：00
郵送	8月15日（土）～8月30日（日） 【私書箱必着】

* 本部から科目登録決定通知書と払込取扱票が届きます。

* 申請開始の8日前になっても「科目登録申請要項」などの関係資料が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、大学本部（TEL043-276-5111（学生サポートセンター））にご連絡ください。

* 面接授業の科目登録を希望される方は、併せて申請してください。

科目数、単位数は学習計画や自分のペースに合わせて選択してね。



◆ 面接授業 ◆

●面接授業時間割表ブロック版冊子のペーパーレス化について

例年、科目登録の時期にお送りしておりました面接授業時間割表 中国・四国ブロック版冊子はペーパーレス化のため、2026年度第2学期からは送付されません。シラバスなどの詳細は、以下のWebサイトからご覧ください。

【面接授業 Web サイト】

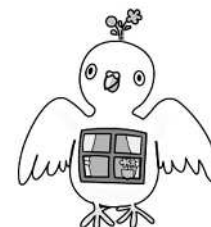
<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/syllabus/>

◇シラバス→中国・四国ブロック版を選択

【システム WAKABA シラバス検索】

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/kyoumu/syllabus/>

◇教務情報→シラバス参照→「年度・学期」「授業分類」「学習センター」を選択して検索



面接授業シラバスを Web サイトでご覧いただく事が難しい方は、中国・四国ブロックの面接授業シラバスを印刷したものをお渡しします。

1. 受取方法

(1) 窓口

島根学習センターの窓口でお渡しします。開所日については、本誌 14 ページのスケジュールをご確認ください。

(2) 郵送

面接授業シラバスを送付してほしい旨を便せん等に記載し、「お届け先」を記入したレターパック（ライト）と一緒に島根学習センターまでお送りください。印刷物を封入して返送します。



〒690-0061 島根県松江市白湊本町 43 スティックビル 4 階
放送大学島根学習センター

2. 期限

8月15日（土）から2学期の科目登録申請が始まりますので、その前までに窓口または郵送で受け取るようお願いいたします。これより遅くなると、科目登録申請期限までにお渡しできない可能性がありますのであらかじめご了承ください。

3. その他

中国・四国ブロック以外の面接授業時間割表が必要な方は、該当の学習センターまでお問い合わせください。

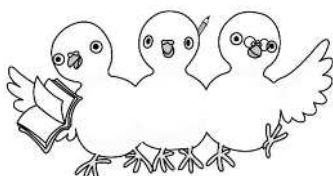
2026 年度第2学期 島根学習センター開設の面接授業一覧

科目登録の際は、必ずシステム WAKABA「シラバス」もしくは「面接授業 Web サイト」で授業概要等の詳細をご確認ください。

◎…BYOD 科目です。

◆…フィールドワークを行う授業です。必要に応じて学生教育災害傷害保険加入の手続きを行ってください。

	科目区分	科目名	講師名	定員	実施日
導 入	自然と環境	教養としての化学入門	橋本 健朗	20	10月17日(土)
					10月18日(日)
専 門	生活と福祉	人体発生学	橋本 龍樹	40	10月24日(土) 10月25日(日)
	心理と教育	◎心理学実験3	源 健宏	18	11月7日(土) 11月8日(日)
		発達障害の臨床心理学	山中 智央	20	12月19日(土) 12月20日(日)
	社会と産業	著作権法の基礎	井上 由里子	20	10月31日(土) 11月1日(日)
		アメリカの今と私たち ※公開授業	小畑 由里	35 ※うち 共修生5名	11月21日(土) 11月22日(日)
	人間と文化	◆神々が集う 出雲神在祭	品川 知彦	30	10月31日(土) 11月1日(日)
		戦争の歴史と記憶	前田 しほ	40	11月28日(土) 11月29日(日)
		道徳的な正しさは相対的か？	田中 一馬	40	12月12日(土) 12月13日(日)
		近世の出版文化	田中 則雄	40	12月19日(土) 12月20日(日)
	自然と環境	ポストSDGsへ向けて	松本 一郎	40	11月28日(土) 11月29日(日)
		手を動かして学ぶ音と光	塚田 真也	20	12月12日(土) 12月13日(日)



◆ 学 習 相 談 ◆

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について、客員教員等による対面またはオンライン方式で学習相談を実施します。学習相談票に相談内容を記入し、相談日の3日前までにご提出ください。（電話での申込みの場合は希望日時、相談内容等をお伝えください。）

- 相談時間 1人1時間以内
- 学習相談票は窓口、島根学習センターWebサイトにWordとPDFのファイルを用意していますのでご活用ください。
- 問合せ 島根学習センター ☎ 0852-28-5500 FAX 0852-28-1800
✉ shimane-sc@ouj.ac.jp



教 員 名 (専門分野)	学 習 相 談 日	
大 谷 修 司 (植物分類学)	7月	2日(木) 9:30~12:30
		9日(木) 9:30~12:30
	8月	6日(木) 9:30~12:30
		20日(木) 9:30~12:30
	9月	3日(木) 9:30~12:30
		17日(木) 9:30~12:30
千 代 章 一 郎 (建 築 学)	7月	24日(金) 9:30~12:30
	8月	21日(金) 9:30~12:30
	9月	18日(金) 9:30~12:30
武 田 信 明 (日本近代文学)	7月	9日(木) 13:00~16:00
		30日(木) 13:00~16:00
	8月	6日(木) 13:00~16:00
		20日(木) 13:00~16:00
	9月	10日(木) 13:00~16:00
		17日(木) 13:00~16:00
田 中 芳 文 (英語学・社会言語学)	7月	1日(水) 9:30~12:30
		9日(木) 9:30~12:30
	8月	5日(水) 9:30~12:30
		29日(土) 9:30~12:30
	9月	3日(木) 9:30~12:30
		10日(木) 9:30~12:30
村 瀬 俊 樹 (心 理 学)	7月	7日(火) 9:40~12:40
		25日(土) 13:30~16:30
	8月	19日(水) 9:40~12:40
		29日(土) 13:30~16:30
	9月	12日(土) 13:30~16:30
		16日(水) 9:40~12:40
山 崎 泰 孝 (ドイツ文学)	7月	3日(金) 9:30~12:30
		10日(金) 9:30~12:30
	8月	7日(金) 9:30~12:30
		21日(金) 9:30~12:30
	9月	11日(金) 9:30~12:30
		18日(金) 9:30~12:30
出 口 顕 (文化人類学)	随時(出勤日)	

◆ ゼミ（学習会） ◆

島根学習センターでは客員教員による6つのゼミ（学習会）を開講しています。

ゼミとは、客員教員が専門の分野に沿って開講する少人数・双方向型の学習会です。講義を受講するだけでなく、教材をもとに質疑応答などを交えながら学習を深めていきます。

単位の取得はできませんが、先生から直接指導を受けられ、学生同士のディスカッションや交流のできる貴重な機会です。学生の皆様にとって有意義な時間になるかと存じますので、ぜひ受講をご検討ください。

なお、ゼミは半期ごとに開講し、2学期も同講師によるゼミを開講予定です。2学期からの受講に向けて、ゼミの様子を見学してみたい方は島根学習センターまでお問い合わせください。


※ゼミによっては見学ができないもの、見学の場合でも学研災（100円/6年）への加入が必要なものがあります。

また、2026年度2学期ゼミの詳細、申し込みについては、9月以降に島根学習センターWebサイト、掲示板、機関誌だんだん153号（10月発行）にてお知らせいたします。

現在開講中のゼミを紹介します。各ゼミ月1回開講しています。


開講日については、本誌14ページのスケジュールをご確認ください。

**「自然から学ぶ：
春から夏の身近な植物を観察しよう」**
 水曜日 10：30～12：00
 講師：大谷修司先生
 専門：植物分類学



※フィールドワーク有


「建築の歴史：日本と西洋を中心に」
 金曜日 9：30～11：00
 講師：千代章一郎先生
 専門：建築学




**「小説を読む楽しみ
太宰治『ろまん燈籠』」**
 木曜日 14：30～16：00
 講師：武田信明先生
 専門：日本近代文学




「翻訳作品で学ぶ英語の言語と文化」
 木曜日 10：30～12：00
 講師：田中芳文先生
 専門：英語学・社会言語学



「実験・調査を通して知る心の仕組み」
 水曜日 10：30～12：00
 講師：村瀬俊樹先生
 専門：心理学



「ドイツ文学の作品を読む」
 金曜日 10：30～12：00
 講師：山崎泰孝先生
 専門：ドイツ文学



◆ 図 書 ・ 視 聴 室 ◆

◆ 図書・視聴室の利用時間

9:30 ~ 17:30 (学習センター開所日)

2026年4月から週2日閉所しています。お越しの際は学習センターWebサイト、もしくは本誌14ページのスケジュールで開所日をご確認ください。



◆ 単位認定試験期間中の利用について

7/14(火)~7/22(水)の単位認定試験期間中は、島根学習センターで受験する学生以外の図書・視聴室利用はできませんのでご了承ください。(島根学習センターで受験する学生は、受験日のみ利用できます。)

◆ 島根学習センター配架雑誌について

配架期間の過ぎたバックナンバーを、希望する学生に配布します。引き取りたい方は、学生証を提示のうえ窓口にお申し出ください。



配布期間：6月20日(土)~無くなり次第終了
 冊数：1人3冊まで ※7月25日(土)以降は無制限とします。
 配布雑誌：[2024年度版]
 ・臨床心理学 ・文藝春秋 ・NEWTON ・栄養と料理
 ・ナショナルジオグラフィック日本版

◆ 学習センター在籍状況 (令和8年1学期) ◆

◆ 学生の種別別

教養学部	全科履修生	337	467	大学院	修士全科生	4	25
	選科履修生	84			修士選科生	17	
	科目履修生	42			修士科目生	1	
	特別聴講生	4			博士全科生	1	
					特別聴講生	2	
令和8年度第1学期在籍者数合計 492名							

◆ 市町村別 (学部と大学院の合計数)

松江市	198	大田市	13	隠岐の島町	1	米子市	64
安来市	18	江津市	7	西ノ島町	2	境港市	11
出雲市	95	浜田市	18	海士町	1	倉吉市	2
雲南市	8	益田市	9	知夫村	2	鳥取市	1
奥出雲町	6	美郷町				西伯郡 日野郡	14
飯南町	1	邑南町	1			その他県外	20
東部計	326	西部計	48	隠岐計	6	県外計	112

第21回市民公開講座を開催しました



NHKの朝ドラ「ばけばけ」が好評のうちに終わりました。ロスになった方もいらっしゃるのではと思います。聞くところによると、関連施設への入場者数は大幅に増えたとのこと。今回は特に今まであまり表にできることのなかった、西田千太郎にも光があたりました。そんなタイミングで、昨年開催した市民公開講座「ラフカディオ・ハーンが会った松江の人々」(講師：宮澤文雄先生)に続き、第2弾として2026年5月9日(土)スティックビル5Fにおいて、第21回市民公開講座「西田千太郎の実像」～西田家関係資料からひもとく～(講師：宮澤文雄先生)を開催しました。

当日は一般の方を含め約40名の参加があり、時間をオーバーするほど熱のこもった講座となりました。

終了後は、近くの菩提寺にも参加者とともにお参りしました。今回は好評だった「ばけばけ」のあとを受けた講座なので、関心も高かったと思います。講師の宮澤先生は西田千太郎宅や関連資料の保存に尽力されています。第3回の開催を希望する声もあがっていました。



防災ミニ勉強会を企画(6月ごろを予定)

～身近な防災知識を季節の食材を食べながら学ぼう!!

島根同窓会は今年「会員相互の交流促進」と「新規会員の獲得」を最重要課題と位置付けています。上記市民公開講座に続き、親睦と知識習得の両方をねらっての、「ミニ勉強会&食事会」を企画したいと思います。当同総会は昨年防災部を発足させました。具体的な活動を通じて、会員の皆様が「参加してよかった」と思えるような、魅力的で活気ある同窓会を目指しています。この2月には、日本の住宅の耐震性、自宅の耐震化の必要性と補助の活用、健康促進・快適性向上の観点から断熱改修について、第20回市民公開講座(防災勉強会)を開催して住まいに関連する具体的な対応などを学びました。「ミニ勉強会&食事会」の日程や内容は別途同総会ホームページなどでお知らせします。ご期待ください。

◆ サークル紹介 ◆

<p style="text-align: center;">学友会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 活動:随時 ● 年会費 1,000円 (2学期からの新規入会は500円) ● 代表者:藤嶋 	<p>学生研修旅行(センターとの共催)、ロコモ体操、松江散策ツアー、入学者への学習方法アドバイスなど学習に役立つことや学生間の交流になる事業を行っています。また、学生に不要となった印刷教材の再利用(リユース)などの取り組みも行っています。</p>
<p style="text-align: center;">古文書を読む会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 毎月1回 第3水曜日 13:00~15:30 ● 会費:月額500円で6ヶ月分前払い ● 代表者:竹下 ※学外者も入会可 	<p>古文書を自分で読めた時の喜びや達成感は計り知れません。毎回講師を招き、江戸時代に書かれた古文書の原文を読み下すだけでなく、当時の社会構造や武家社会の状況、村に残されていた村方文書についても解説します。さらに時代背景も学び、皆が理解するまでゆっくりと学びます。特に松江藩郡奉行文書(全国で唯一訴状から裁きが終わるまでの文書)は身近な地名や人物が判明して、興味が一段と湧いてきます。</p>
<p style="text-align: center;">だんだんサロン・表現の会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 毎月1回 主に第3木曜日 13:30~16:00 ● 会費:無料 ● 代表者:知野見 ※学外者も入会可 	<p>表現活動(話す・書く)を通して、豊かなコミュニケーション能力を身につけることを目的として以下の活動を行っています。 (おしゃべり会)自由な話し合いを通して、話しことばの楽しさを学ぶ (作文の時間)作文を読みあうことで、文章表現を学ぶ ※前半は「おしゃべり会」、後半は「作文の時間」です。どちらかだけの参加もできます。</p>

サークルへの入会希望、質問等は島根学習センターまでお問い合わせください。おって、サークル代表者よりご連絡いたします。

【問合せ】島根学習センター ☎ 0852-28-5500 ✉ shimane-sc@ouj.ac.jp

スケジュール

【ゼ】ゼミ 【相】学習相談 ●面接授業

7月		行事予定
1	水	【相】田中 【ゼ】村瀬
2	木	【相】大谷
3	金	【相】山崎
4	土	
5	日	●栄養管理について学ぼう！
6	月	閉所日
7	火	【相】村瀬
8	水	閉所日
9	木	【相】大谷 【相】武田 【相】田中
10	金	【相】山崎 【ゼ】千代
11	土	
12	日	
13	月	閉所日
14	火	閉所日 単位認定試験
15	水	図書視聴室閉室
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	海の日
21	火	閉所日
22	水	
23	木	【ゼ】田中 【ゼ】武田
24	金	【相】千代
25	土	【相】村瀬
26	日	
27	月	閉所日
28	火	閉所日
29	水	【ゼ】大谷
30	木	【相】武田
31	金	【ゼ】山崎

8月		行事予定
1	土	
2	日	入学相談会（松江）
3	月	閉所日
4	火	閉所日
5	水	【相】田中 【ゼ】村瀬
6	木	【相】大谷 【相】武田 【ゼ】田中
7	金	【相】山崎 【ゼ】千代
8	土	
9	日	
10	月	閉所日
11	火	山の日
12	水	閉所日
13	木	閉所日
14	金	閉所日
15	土	閉所日 科目登録 開始
16	日	閉所日
17	月	閉所日
18	火	閉所日
19	水	【相】村瀬 履修相談会（松江）
20	木	【相】大谷 【相】武田 入学・履修相談会（益田）
21	金	【相】千代 【相】山崎 入学・履修相談会（浜田）
22	土	
23	日	入学相談会（出雲）
24	月	閉所日
25	火	閉所日
26	水	【ゼ】大谷
27	木	【ゼ】武田
28	金	【ゼ】山崎
29	土	【相】田中 【相】村瀬
30	日	入学相談会（松江）
31	月	閉所日 科目登録 締切

9月		行事予定
1	火	閉所日
2	水	【ゼ】村瀬
3	木	【相】大谷 【相】田中
4	金	【ゼ】千代
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	
9	水	閉所日
10	木	【相】武田 【相】田中
11	金	【相】山崎
12	土	【相】村瀬
13	日	
14	月	閉所日
15	火	閉所日
16	水	【相】村瀬
17	木	【相】大谷 【相】武田
18	金	【相】千代 【相】山崎
19	土	
20	日	
21	月	敬老の日
22	火	国民の祝日
23	水	秋分の日
24	木	【ゼ】田中 【ゼ】武田
25	金	【ゼ】山崎
26	土	
27	日	学位記授与式・入学者の集い
28	月	閉所日
29	火	閉所日
30	水	【ゼ】大谷



開所時間 9:30~17:30

MEMO

最高気温が 40℃以上になる日の名称が、「酷暑日」に決定されました。水分補給も忘れずに無理せず学習してくださいm(_ _)m
さて、島根学習センターのある松江市白湯本町周辺は、新しい施設がオープンし、周辺のエリアが賑わいをみせています。気温も高くなり、外出が厳しい時期ではありますが、当センターにお越しの際には、白湯本町周辺もお楽しみください！！（船越）